



倉敷ライオンズクラブ

会報

創立 昭和32年6月26日
チャーターナイト 昭和32年11月3日
HP <http://kurashiki-lions.org/>
E-mail : kura1957@mxl.kct.ne.jp

〔事務局〕

〒710-0833
倉敷市西中新田490-6
SQUARE COOP 201
TEL (086) 422-7126
FAX (086) 422-7129

例会場 倉敷国際ホテル
例会日 毎月第1、第3水曜日
12:15~13:30

2020(令和2)年 9月号

BBQ 例会

2020(令和2)年8月5日(水) 倉敷国際ホテル



コロナに負けない！ 特集号



We Serve

初心を見つめ、楽しむ心で“ We Serve ” (倉敷LC スローガン)

地域と共に『 We Serve 』 (336-B地区 スローガン)

活動記録

8月5日第一例会(第1505回)

入会式 原孝史氏

BBQ 例会

乾杯挨拶 小川祥一

閉会ローア 大原秀之

8月19日第二例会(第1506回)

ゲスト講演 岸本寿男先生

閉会挨拶 小田圭一

懇親ビア・パーベキュー例会



計画親睦委員長 L藤原京子の挨拶でスタート♪



藤原計画親睦委員長の御指名で挨拶をされる

←L河田

本日新入会の

L原孝史→



乾杯の挨拶はL小川にお願いしました。

BBQ 例会でメンバーの親睦も深まった模様



最後はやっぱりライオンズローアで締め!



今年のBBQ 例会は倉敷国際ホテルのご配慮でトング、食材全て一人ずつでご提供頂きました。ありがとうございました。

アイヘルス・薬物乱用防止委員より



8月21日(金) 倉敷市校長会において、薬物乱用防止の出張教室の説明会を行い、L木曾・L中井・L中原の3名の委員が参加いたしました。

現在、新型コロナウイルス禍の影響で、教育現場は混乱した状況下ではありますが、ライオンズクラブが青少年健全育成の社会奉仕の一環として行っている薬物乱用防止教室の役割と重要性を説明いたしました。薬物への正しい知識と理解、また「拒絶することの勇氣」を持つことの大切さを伝えるべく、これからも邁進してまいります。

新入会員の横顔

はら たかし
原 孝史さん



昭和34年3月2日生まれ
倉敷市副市長・技術士(建設部門)
九州工業大学工学部卒業
スポンサー: 岡 莊一郎
血液型: B型

この度は、歴史と伝統のある倉敷ライオンズクラブの入会をご承認いただき、誠にありがとうございます。

市民の皆様の暮らしに最も近いところで、公共サービスを担っております。微力ではありますが、地域発展の為に精進してまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

8月第二例会において、岡山県健康づくり財団付属診療所長の岸本寿男先生にご講演いただきました。昨年のビアBBQ例会で尺八演奏をしていただきましたが、先生は国立感染症研究室長を務められた感染症の専門医。最近メディアでご活躍の二木芳人医師とは同門の先輩・後輩のご関係とのこと。正しいコロナウイルスへの理解、これからの対策や見通しについて伺いました。

ゲスト講演 岸本寿男先生『新型コロナウイルス感染症の最新情報と対策』



毎日、新しい情報が流れていきますので、それを話してもあまり意味がないということで、武藤義和先生（愛知県瀬戸市、公立陶生病院感染内科主任部長）がまとめられた資料も使い、新型コロナウイルス感染症の現状の考え方などを紹介したいと思います。武藤先生は毎週コロナニュースを公開されています。とてもわかりやすく解説されていますのでぜひ参考にしてください。

パンデミック（世界的大流行）に認定されて半年経ちますが、まだまだ世界で感染の勢いは収まっています。日本はというと第一波は抑えることができましたが、今は第二波の真っただ中ではと危惧されています。日本は海外に比べて死亡率、重症化率が低いのですが、なにが原因かまだよくわかっていません。既に免疫を持っているのではとか、風邪のようなもので問題ないという人もいますが、明らかに重症化し、死亡する方がおられますので、新型コロナは単なる風邪ではありません。岡山県では本日は128人、倉敷は18人とまだまだ少ないですが確実に増えてきており、沖縄県の事例などを参考にしながら対策を先手、先手で打っていかねばならないと思います。

NYは一日7万件のPCRをしているのに！

PCRですけれども、日本は足りていないとよく言われますが、数だけで良い悪いは言えません。症状のある方、濃厚接触者を優先的にきちんと検査していくということが重要。

軽症でも後遺症が出るという話があります。8割に発生しているなどと聞いたりしますが実際にそういう風には論文に書いていないのです。一部を端折って報道されたせいでしょう。後遺症はどんな病気でも多かれ少なかれあるもので、コロナだけひどくなるということはありません。

また、感染者が累計5万人！などと言いますが、治った人の数はあまり報道されなかったりします。もちろん、きちんと伝えているメディアもありますが、入院待機中に急変したなどと医療関係者を非難するような話もあるのは残念です。

毎日発表される数字に脅されているようですが、一喜一憂することはありません。点ではなく線で、推移をみていくことが大事です。惑わされないようにしましょう。メディアの報道は誇張されていることがありますので、県や厚労省のHPなどの情報もぜひ調べてみてください。正しく理解して、正しく恐れるということが大事です。

新型コロナウイルス感染症は発熱と咳、体の痛みなどの症状があります。インフルエンザはもっと高熱が出る、コロナは味覚異常があったりするのが特徴的なところですが、似たところも多くあります。冬にはインフルエンザとコロナと一緒に流行ると思われれます。非常に判別が難しく、医療現場では心配しています。

基本は日常生活の感染対策

今は、どんどん新しいことが発見されるという時期ではなくなったようです。これからWithコロナでどうなっていくのか。おそらくワクチンは開発されても、普及するまでに1年くらいはかかるだろうと言われています。それまで、重症化する人、亡くなる人をいかに少なくするかがメインになるでしょう。高齢者はかからないようにしてなんとか生き延びることが大事です。

基本は日常生活の感染対策です。たとえば会食の時、食べるときは食べ、話すのは後でマスクをしてからなどメリハリつける。対策を継続して、きっちり当たり前のようにしていく、ここ1年、2年、コロナが普通のウイルスになるまでなんとか凌ぐほかありません。

もう一つが、免疫力を維持すること。鬱（うつ）になってしまうのは残念です。毎日、毎日、コロナのことばかり考えるなんてことはよくないことです。日常生活を楽しみながら、免疫を維持する。おいしく食べて、楽しくお話をして、リラックスできる趣味をして、私の場合は尺八ですが、免疫力を維持しておくことが重要であろうと思います。

例会での Q&A

Q、ワクチンの効果、持続力は

A、一回打てばよいというものではないと思いますが、一定の期間は、感染を予防する力もあるのではないかと期待しています。

Q、発症前から、感染力があるのでは

A、その通りです。半数くらいは無症状の人からの感染。誰もが感染させるかもという心構えが必要です。

Q、もっとさかのぼって濃厚接触者の調査が必要では

A、感染者の周辺を拡大して調べてもあまり陽性者は見つからない。さかのぼって接触者を調査することが大切。感染者が出た場合、どこまで検査をするかなど事業所ではぜひ整理をして準備してほしい。

Q、買い物袋などについていたら（ウイルスはどれくらい生きるのか）

A、消毒などすれば大丈夫。紫外線を浴びると数分で死滅するが、ゼロリスクではない。

コロナ禍のクラブ運営を振り返って



2020年1月末、新型コロナウイルス感染症が上陸しつつあった頃には対岸の火事のようなものでした。336-B地区年次大会準備、沼津LCCN60周年記念事業準備が慌ただしい頃

でした。ところが未知の感染症被害は拡大していきます。2月18日1500回記念例会後、社会の危機的状況を見極める中で難波会長から「クラブメンバーの健康と事業を最優先とする」との判断がなされ、3月第一例会の休会を決定し、追って理事会を书面開催として稟議決裁いたしました。その後もつねに理事会を起点として状況分析を行いクラブ運営の検討を続けることとなります。例会承認事項や次期組織発足準備についても書面決裁や感染予防を徹底した会議が余儀なくされ、非日常におけるクラブ運営の工程数の多さに翻弄されました。社会全体が混乱する中で適切な感染症予防を徹底して例会開催に至るのは6月10日のことでした。わたしにとってこの日は満を持した例会の開催でした。大きな緊張感がありました。けれども、ともかく感染症第一波の苦難を生き延びた旧知の友との友情を互いに温める感慨深いときでした。この日の例会では自粛期間中お互いを支えあう奉仕が数多くあったことについて労いと感謝の言葉の数々が語られました。この友情のしるしこそ私たちのライオンズクラブ人生における宝物なのだと実感いたしました。

L.中井 大介 (前年度幹事)



6月第一例会から始まった

← 体温測定と

弁当形式の食事 →



コロナウイルスについて



倉敷成人病センター 院長補佐

L. 宮田 明美

岡山県でも新規コロナ感染者が続発している中、当院の職員から感染者が発生し、皆様に大変なご不安ご心配をおかけしまして申し訳ございませんでした。

感染者やその濃厚接触者に対しては偏見や差別が問題となっています。未知のウイルスへの不安や恐怖が感染者や濃厚接触者への偏見や差別を生み出し、ひいては不安や差別が自らの感染を隠すことに繋がり、感染拡大を引き起こします。このことに対しては国際医療福祉大学 公衆衛生学教授 和田耕治氏の次の言葉に尽きると思います。

『新しい生活様式は自分を守り、周りを守る思いやりに満ちた行動様式です。たまたま感染した人がいても自分を守れるようにすればいいのです。私もあなたも何年かの間いつかどこかできっと感染します。そういう病気なのですからお互いに守りあう文化をつくる必要があります。新型コロナと共存する時代、互いに思いやりをもって行動することが求められるのだと思います。』

今や「ウィズ・コロナ時代」明日は我が身です、感染者に対して節度ある態度で臨みたいと思います。



医療法人四葉会

ハッピー歯科クリニック 院長

L. 藤波 正裕

歯科医療は3密になりやすい代表的な職業の一つです。その環境のなかで集団感染が当医院から起こらないよう周知のとおり感染予防対策はやってはいるものの不安は隠しきれない状態が続いています。with コロナの気持ちで今後も地域の方々に歯科医療で貢献していきたいと思っています。



新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症

倉敷駅前診療所 院長

L. 木曾 昭光

COVID-19 感染症は感染拡大第 1 期 3~5 月に比べて最近では明らかに様相が変化してきた。外出自主規制の解除以降、都会の盛り場から始まった感染再拡大は今や感染第 2 期と言うべき深刻な状況にある。すなわち濃厚接触不明の市中感染患者が大半を占め、家庭内・職場・医療・介護・教育の現場等で多数のクラスターが発生している。しかも若年層の患者増加に伴い高齢者の患者・重症例が再び増えはじめ、医療現場の疲弊も日に日に悪化している。今までは日本人の規律を守る気質や清潔に対する意識の高さで世界と比べても感染数が低かった。しかし、これからは他人からの感染を防止する事は当たり前として、自分が知らない間に他人に感染させている危険性を自覚して一層の予防対策をお願いしたい。



坂本整形外科クリニック 院長

L. 坂本 啓

新型コロナウイルス感染症に対応する病院の医療崩壊がマスコミで取り上げられていますが、普通の診療所の経営にも影響が出ています。「ケアネット」の全国調査での 4 月の外来患者数ですが、前年同月比で「5~25%減った」が 41.2%、「25~50%減った」が 28.4%、「50%以上減った」が 9.7%とのデータが出ていました。

当院も患者数の減少は明らかです。個人的な印象ですが、休校中は子供の怪我が減ったこと、高齢者の受診控え、交通事故の減少などが原因ではないかと思っています。小児科では、手洗い、マスクの励行、集団生活の自粛によって他の感染症が激減したとの意見もあるようです。社会としてはいい部分もありますが、重症化するまで受診しないことによる治療の遅れも起きているようですので、正しく恐れることが大事と思われま。



医療法人 和楽会 理事

L. 野上 祐那

新型コロナウイルスが流行してからすでに半年以上になりますが、まだまだ収束する気配がありません。私たちの生活もマスク手洗いはもちろんのこと、「人の密集している所、密閉空間、近距離での会話」を避けるなど、以前の生活様式とは変わってしまいました。

今まで行っていたセミナーや勉強会も ZOOM とかライブ配信など、今まで使った事のないネット生活になっています。

当院でも施設においては前から利用されている方も「感染が心配で！」とデイサービスをお休みされる方もおられるようです。私たちも当職員も高齢者がほとんどなので、感染にはとても気を使っています。

一日も早く、感染防止に気を付けながら普通の生活が戻るよう願っています。

医療関係に従事する方からご寄稿いただきました。ありがとうございました。お忙しい中、感染対策大変な折、貴重なご意見を賜り感謝いたします。

皆さま、是非ご参考いただき、コロナ対策をいたしましょう！

第1505回例会報告 (2020.8.5)

出席者 44名 欠席者 15名

純例会出席率 75% メークアップ後出席率 78%

【承認事項】

1. お月見例会の会費が 7,000 円で承認されました。
2. 日本アイバンクへの年会費 12,000 円の納入が承認されました。

【幹事報告】

1. 本日入会の原孝史さんは計画親睦委員会に所属されます。
2. 事務局のお盆休みは8月8日(土)～16日(日)までとします。8月7日(金)は出勤しております。
3. 事務局の開局時間を8月17日(月)から通常通りの月曜日から木曜日、9:00～16:00に戻します。

第1506回例会報告 (2020.8.19)

出席者 42名 欠席者 17名

純例会出席率 71% メークアップ後出席率 80%

【承認事項】

1. 石伊会員理事よりサイクリング同好会の設立の申し出があり承認されました。興味のある方は中井さんにお問い合わせください。

【幹事報告】

1. 今期の手帳をお配りしています。訂正等がある場合は事務局までご連絡下さい。
2. 9月2日の月見例会をコロナ禍の為中止とし、12:15分からの通常例会に変更いたします。

DONATION

《第1505回例会 8月5日》

●岡さん (50枚)

新入会の原孝史さんのスポンサーをさせて頂きました。どうぞよろしく。

●原孝史さん (50枚)

今年度より入会いたしました。よろしく願い致します。

《第1506回例会 8月19日》

●誕生日 (各50枚)

小田さん、渡辺康さん、石伊さん、安藤さん

●いつまでもお幸せに (各50枚)

藤井徹さん、藤波さん、

●上西さん (現金ドネーション、100,000円)

遺志金。青少年健全育成資金の助けになればと思っています。

●松本さん (現金ドネーション、30,000円)

ホームページ更新料をドネーションさせて頂きます。

●宮田さん (50枚)

前回、閉会挨拶をさせて頂きました。当院職員からコロナ感染症が発生し、ご不安・ご心配をおかけしました。

コロナ収束祈願 打上花火



8月8日(土) 20:00 から 30分間、足高神社で1000発の花火が打上げられました。

8月誕生祝



8月いつまでもお幸せに



9月 行事予定

2日(水) 倉敷国際ホテル
11:30～アイヘルズ薬物乱用防止委員会
12:15～第一例会(第1507回)
13:30～第4回PR・IT委員会

12日(土) 倉敷アイビースクエア
(別館フロアラルコート)
10:30～第1回ガバナンス諮問委員会
12:30～5R-1Z 合同例会
・第二例会(第1508回)

19日(土) 倉敷駅南口
10:00～豪雨災害復興支援募金

10月 行事予定

7日(水) 倉敷国際ホテル
12:15～第一例会(1509回)

19日(水) 倉敷国際ホテル
12:15～第二例会(第15010回)

L.上西孝道 ～得説法2～

「獅子吼」(ししく)

ライオンズクラブにおいてよく使われている言葉です。もとは仏教用語です。獅子がほえて、百獣を恐れさせる威力を例えて、お釈迦様が説法を説き悪魔・外道を恐れ従わせえるという意味です。そこから熱弁雄弁をふるって真理正義を説くことの意味へとつながります。

先日、上西孝道氏にお尋ねしたところ、次のことをご教授頂きました。

皆さん、ビア・BBQ 例会の最後にライオンズローア「ウィ・サーブ」・「ウォー・ウォー・ウォー」と叫びましたよね。あれがライオンズのまさに「獅子吼」に値するそうです。ライオンズクラブの由来と「獅子吼」、読み解くと奥深いです。各々意味あっているんなことに繋がっていく……。お釈迦様の教えは私たちの暮らしの中に、またライオンズクラブの中にも浸透しているのです。

なお、3回雄叫びをあげるのは万歳三唱からきているそうです。

倉敷ライオンズクラブ発行

会長：山本俊夫 幹事：藤井徹海 PR委員長：難波成美

事務局：倉敷市西中中新田 490-6 SQUARECOOP201 TEL (086) 422-7126

例会場：倉敷国際ホテル 倉敷市中央 1丁目 1-44 TEL (086) 422-5141

HP：http://www.kurashiki-lions.org/